

紀南10高校野球

春季リーグ戦



23日田辺、新宮で開幕

紀南10高校野球春季リーグ戦が23日に開幕する。27日まで田辺地区(Aゾーン)と新宮地区(Bゾーン)に分かれて試合をする。Aゾーンに6校、Bゾーンに4校が参加してそれぞれ順位を競い、交流戦でA、Bの1〜4位同士が対戦する。

春季近畿大会の県予選(4

月13日開幕)を前に、チーム力の強化や紀南の野球熱を高めるために毎年開いている。

Aゾーンはa、bに分かれる。A-aゾーンは南部龍神、神島、近大新宮。A-bゾーンは田辺、田辺工業、南部。Bゾーンは新宮、新翔、串本古座、熊野。

田辺地区は23〜25日に2試合ずつあり、26日はAゾーンの順位を決める3試合がある。会場は23、25、26日が田辺市龍神村柳瀬のグリーングラウンド、24日が田辺市学園の田辺高校グラウンド。新宮地区は23〜25日、新宮市佐野のくろしおスタジアムで2試合ずつある。

27日はA、Bゾーンの1〜4位同士で交流戦をする。グリーングラウンドで1位同士と2位同士の2試合、くろしおスタジアムで3位同士と4

位同士の2試合がある。

2試合の日は全て第1試合が午前10時から、第2試合が午後0時半から。3試合の日は第1試合が午前9時半から、第2試合が正午から、第3試合が午後2時半から。25日までの試合の組み合わせは次の通り。

【田辺地区】23日①南部龍神―神島②田辺―田辺工業▽24日①田辺―南部②近大新宮―神島▽25日①南部―田辺工業②近大新宮―南部龍神

【新宮地区】23日①新宮

―串本古座②熊野―新翔▽24日①新翔―新宮②串本古座―熊野▽25日①熊野―新宮②串本古座―新翔